

R7年度 学校だより

R8. 1. 8

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ～なかよく 明るく つよく正しく～

明けましておめでとうございます

明けましておめでとうございます。新たな年を迎え、保護者・地域の皆様をはじめ、関係するすべての方々に、謹んで新年のあいさつを申し上げます。2026年が皆様にとりまして、幸多き年となりますよう祈念いたします。

この冬休み、駅伝大会では岡山県出身の黒田朝日選手の活躍が大きな話題となり、ふるさとにゆかりのある選手の力走に、多くの方が勇気や元気をもらったことと思います。新しい年の始まりにふさわしい、うれしいニュースとなりました。

令和8年は、冬季オリンピック、WBC、サッカーワールドカップなど、世界規模のスポーツ大会が予定されており、スポーツを「見て」楽しみ、感動を分かち合う一年にもなりそうです。挑戦する姿や最後まであきらめない姿は、子供たちにとっても大きな学びとなるのではと期待しています。

3学期も本校のスローガンである「なかよく 明るく つよく正しく」を大切にしながら、一人一人のよさや力をしっかりと伸ばしていけるよう、教職員一同、心を一つにして取り組んでまいります。

保護者・地域の皆様には、引き続き本校教育活動への温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



3学期始業式

1月7日(水)3学期の始業式を行いました。体育館に集まった子供たちから、新しい年、新しい学期の始まりにふさわしい引き締まった雰囲気を感じられました。

始業式では、子供たちに野口英世さんの言葉


「過去を変えることはできないし、変えようとも思わない。なぜなら人生で変えることができるのは、自分と未来だけだからだ。」を紹介しました。

この言葉には、これまでの失敗やうまくいかなかったことにとらわれすぎるのではなく、今の自分がどう考え、どう行動するかによって、これから先の未来は変えていくことができる、


という大切な意味が込められています。野口英世さんも、決して恵まれた環境の中で育ったわけではありませんが、強い向上心を持ち、努力を積み重ねることで、自分の道を切り開いていきました。

3学期は一年のまとめの学期であると同時に、次の学年へとつながる大切な時期です。これまでの自分を振り返り、「ここをもっと伸ばしたい」「こんなことができるようになりたい」と目標をもって毎日の学習や生活に取り組んでほしいと思います。小さな努力の積み重ねが、自信となり、大きな成長につながります。

過去を変えることはできない。
人生で変えることができるのは、
自分と未来だけだ。



今よりもっとよくしていくために、**なかよく** 話し合うこと。
失敗しても、前を向いて **明るく** チャレンジすること。
苦手なことから逃げず、最後までやりぬく **つよさ** をもつこと。
うそやごまかしをせず、**正しく** 行動すること。



3学期は53日
6年生は50日

夢をもち「**なかよく**」「**明るく**」
「**つよく正しく**」努力する

校長講話資料より

3学期スタート～各学年の様子～

各学年で席替えや係決めなどを行いました。5年生は次のリーダーとして大切にすべきこと、6年生は卒業に向けて3学期をどう過ごすべきかなどを確認していました。係や当番は、学級を支える大切な役割です。一人一人が責任をもって取り組むことで、学級の雰囲気もより明るくなります。子供たちは新たな気持ちで、学校生活のスタートを切っています。



表彰紹介

令和7年度 人権啓発作文（真庭市人権教育推進委員会主催）

優秀賞 4年 山田 晴仁

奨励賞 4年 菱川 瑛司 大下 風香 國米 奏佑

*遷喬小では4年生が「人権」学習の一環として人権啓発作文に取り組んでいます